

造影剤説明書（造影検査を受ける患者さんへ）

●使用方法と目的

今回行う検査は、造影剤を血管内に注射して行う検査です。造影剤を使用することで、病気の有無や性質・範囲をより正確に判断する事が出来るようになる検査です。

●副作用について

①軽い副作用：かゆみ、吐き気、嘔吐、頭痛、のどの違和感、じんましんなど

（約 100 人に 1 人）

②重い副作用：呼吸困難（息苦しさ）、血圧低下、ショック、意識消失など

（約 10000 人に 1 人）

③遅発性副作用：造影剤の副作用は使用した直後がほとんどですが、まれに発疹、かゆみ、頭痛などの症状が数時間後～数日後に遅れて現れることもあります。大半は 2～3 日以内に消失しますが、症状が残るようであれば我慢せずに受診してください。

●合併症について

検査によって造影剤を速い速度で注入する場合があります。その際に造影剤が血管外に漏れだして注射した部位がはれて痛むことがあります。数日で治癒します。

はれや痛みの症状が強い場合は、診察が必要になる場合があります。

●副作用が起きた時

当院では、万一の副作用に対して万全の体制を整えて検査を行っています。予期せぬ事態に対しては、医師や看護師が最善の対処を致します。検査中はマイクを通じて会話ができます。気分が悪くなった場合は直ちにお知らせください。

以上記載する事項について同意されれば、同意したご本人または代理人の御署名をお願いいたします。

_____年 _____月 _____日

本人又は代理人（続柄： _____）

お名前： _____ (印)

医師名： _____ (印)

~~~~~造影剤問診票~~~~~

1) 今まで造影剤を使った検査を受けたことはありますか

- なし  
CT 検査 MRI 検査 その他 ( )

2) その際に副作用はありましたか

- なし  
あり (症状: )

3) ぜんそくの有無アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか

- なし  
あり ( 現在治療中 治癒 )

4) アレルギー体質、アレルギー性の病気がありますか

- なし  
じんましん 花粉症 アトピー性皮膚炎 アレルギー性鼻炎  
食物、薬剤アレルギー ( ) その他 ( )

5) 心臓病、腎臓病、糖尿病など以下の病気がありますか

- なし  
心臓病 腎臓病 透析中 糖尿病 けいれん 褐色細胞腫  
重症甲状腺機能亢進症 その他の病気 ( )

6) 薬品使用の該当について

- なし  
ビグアナイド系糖尿病薬

ビグアナイド系糖尿病薬  
メトホルミン：メトグルコ錠、グリコラン錠、メデット錠、ネルビス錠、塩酸メトホルミン  
メルビン錠、メタクト配合錠、メトリオン錠、メトホルミン塩酸塩錠 等

※ビグアナイド系糖尿病薬を服用の場合、検査前 2 日、当日、検査後 2 日 (計 5 日) 内服の中止が必要です。

例) 検査予定 15 日の場合：13 日から 17 日まで休薬、または他の薬に変更

7) 女性の方へ 現在妊娠していますか

- なし あり

8) 腎機能 (クレアチニン値又は eGFR)

採血日 年 月 日  
クレアチニン値 ( mg/dl) eGFR ( ml/min/1.73 m<sup>2</sup> l)

年 月 日

本人又は代理人 (続柄: ) お名前: 印